

2019 年度修士論文・卒業論文題目一覧*

社会学研究科社会学専攻修士論文題目

都市農家のエスノグラフィー—農業を継続するための諸技法— 水上 亮
 非営利組織のソーシャルキャピタル—非営利組織によるソーシャルキャピタル形成利用の基盤となるフィンランド社会の仕組み構造からの考察 山崎 拓也
 在日カンボジア難民 1.5 世の社会的適応プロセス—他者とのかわりに注目して— 濱野 敏子
 「オーセンティック」パーの都市的実践—下位文化の維持に関する都市社会学的研究 関 駿平
 中国の知識共有ネットコミュニティのあり方—zhihu (チーフー) を例として— 徐 蒙
 日中ハーフのアイデンティティ形成過程—青年期日中ハーフを対象として— 藤村 博志
 日本と北朝鮮—新聞、テレビ、ネットは北朝鮮をどのように論じたか— パク コンシク
 社会経済的地位は孤立の中長期的な不平等を生むか? 久保田展正
 「新浪微博」におけるアイドルのファンコミュニティに関する考察—王源のファンコミュニティを事例に ソン サンセイ
 エスニック・コミュニティにおけるネットワーク形成への考察—新華僑のネット・ビジネスを事例として— ドウシャオウイ
 上海における「社区」サービスと高齢者の居場所に関する研究—上海における聞き取り調査から— トウ ブン

中国親族研究における個人的実践への着目—組織的親族関係から実践的親族関係への転換— 叶 宝華
 ビューティー・コンテンツ共有型アプリ「RED」における情報流通に関する研究 リ クンエン
 中国における性別役割分業意識の規定要因—雇用不安定の中に— 李 聡智
 外国原作小説による中国映画の活性化方策—東野圭吾作品を例として— ジョ リン
 中国のインターネットにおけるナショナリズム言説の特徴—「反台湾独立」事例を通して— エン シエン
 占領地における日本軍の宣伝活動—1941 年—1945 年の『申報』について ニン カズイ

社会学科卒業論文題目

韓国ナショナリズムの研究—日本不買運動の記事分析を中心に— キム インウ
 男性の育児休業取得が企業にもたらすメリット 中根 優馬
 自己肯定感の規定要因について—1995 年 SSM 調査を用いた計量分析— 伊藤 菜穂
 他者への思いやりとは何か—他者に思いやりを強いる私の葛藤— 米永 和巨
 ストリーミング全盛期におけるレコード・CD の存在—現代における三大主要音楽メディアの社会的役割の考察— 内海 拓郎
 集合的記憶の観点から見た韓国人の独島の記憶に関する研究 浅川 優紀

*本題目一覧は、各自の提出届における表記をもとに、紀要編集者が、一覧としての統一性を確保するため、校正を行っております。何卒ご理解のほど、お願いいたします。

ニューカマーの青年期における親子関係の社会学的研究—ネパール人1.5世代へのインタビューを通して—

益子 亜明

LGB当事者からカミングアウトを受けた両親の葛藤の分析—日韓の比較分析を通して—

河内 良樹

在日ブラジル人の大学進学を可能にする条件は何か—インタビュー調査から考える—

高井 公輔

〈帝国〉内部におけるオルタナティブの回路あるいは誠光社の商いについて語るときに私たちの語ること

石川 宝

地方におけるインバウンド誘致と個人インフルエンサーの影響力

芳賀 夏美

朝鮮学校無償化除外問題から見える「加害者」としての朝鮮観の検討—新聞記事分析を通して—

大川 駿介

外国人児童生徒の学校教育の実態と学習支援の可能性

木村 輝

孤立する高齢者とその予防としての就労に関する社会学的研究

田中 一步

若者に対するオタク文化の重要性

原田 風知

高齢化社会日本と外国人労働者—来日するベトナム人留学生の視点から—

小河 佳子

SNSからみる日本におけるハロウィン文化の形成と発展

和田 滯

創造経済時代における都市の成長と課題—ハイテク創造都市シアトルの成長を踏まえて—

吉田 知祐

大阪IRの内容と大阪にもたらす変化に関する研究

豊島 絹乃

豊島区が推進する住民主体のまちづくり—消滅可能性都市から持続発展都市へ—

梶川ゆりな

利己性の先の「思いやり」という想像力—ボランティアへの関わり方から見る利他行動の本質—

佐藤 大峻

動物園の社会的役割と環境教育的効果

金井英里奈

働き方改革における生産性の向上

上床 穂

多様なジェンダーを認め合える社会へ—学校におけるトランスジェンダーに対する支援を通じて—

廣田 直樹

都市再開発・複合商業施設による街の変化—六本木ヒルズを事例に—

宮崎 莉奈

職場環境とワークライフバランスの関係性—海外の柔軟な働き方を事例に—

轡田 蓮斗

キャッシュレスによる地域活性化

大谷 真央

過疎地域におけるアートプロジェクトの意義—Reborn-ArtFestivalが荻浜にもたらしたもの—

浅野 光青

1年の空白期間から見える若者がアイデンティティを獲得するのが困難な現代日本社会

竹内 裕哉

都市再開発と街の個性のかかわり—港区麻布十番と墨田区京島地区を例に—

海老原真世

アニメツーリズムによる地域振興に関する研究

江川真優子

女性の働き方について—一般職を選択する女子大生から見る—

藤澤 秋津

高齢者の社会参加活動によるつながりづくりと人生設計

石原まゆみ

文化の多様化とSNSの関連性について

鶴田 宙大

現代日本における個人化と非営利的組織の有用可能性

竹山 響

日本は本当に再犯者を救えているのか—再犯者率の実態と出所者の現実—

古川 颯

「エモい」の意味と生まれた背景について—Instagramデータ分析を用いて—

野見 祐貴

まちづくりにおける古民家活用に関する研究—兵庫県丹波篠山市の事例から—

金井みなみ

ベトナム人児童生徒の教育の実態と母語教育支援の可能性—地域における学習補助教室・母語教室での参与観察を通して—

鳥居 希帆

札幌市都心部におけるまちづくりの取り組みとその影響—札幌駅前通地下歩行空間を事例として—

稼農 麻乃

渋谷にみる未来を見据えた再開発モデルについて

金子あゆみ

地域通貨は人と地域との繋がりを深めるのか—経済代替型地域通貨と贈与型地域通貨、新たな地域通貨のかたち

小林 奈央

団地再生における高齢者の関わり合いについて—多摩市永山団地の事例から—

土居 千尋

スポーツによる在留外国人の「統合」—多国籍チームの事例から— 日野原義己
 働き方の改善による少子化対策は可能か 山下 翼
 もっと家族を愛したい—近代家族的イデオロギーからの脱出を図る— 上野 夏穂
 エスニック・ビジネスの持つ力と人々—イスラームの人々を事例に— 吉永 海子
 子どもの貧困～川崎市NPO法人フリースペースたまりばの事例～ 原 圭佑
 ブラックバイトの実態と受容意識 坂口 廉
 「キャラ化」から見る現代のアイデンティティー若者に必要なコミュニケーション能力— 木村 響
 東急田園都市線における郊外部の沿線まちづくりに関する研究 野口 晃平
 差別や偏見への有効なアプローチ—多文化共生社会実現に向けて— 釧持 智哉
 職業構成の変化からみる地域性の変化 大竹 将己
 接客サービス労働者と顧客との間で観察されるアンバランスな関係 小貫 隆弘
 日本はヘイトスピーチとどのように向き合っていくべきか—「あってはならない」で終わらせないために— 樋口 香菜
 「道の駅」から広がる地域活性 山崎 莉緒
 家族を家族たらしめるものは何か—ステップマザーの母親の語りから読み解く— 増島夏南子
 公立小学校の廃校とその周辺地域の変容について～長野県佐久市旧望月町地域の公立小学校の統廃合～ 小松 剛
 結婚意欲の規定要因について 干野絵莉子
 大学生の地域愛着について—大学生調査の計量分析— 吉永 美紅
 「働き方改革」は誰のためのものか—よりよい社会の実現に向けて— 谷田慎之輔
 大卒普通就職における公務員という選択 金子 直輝
 より良いわたしを生きる—強固な軸と柔軟な自己— 谷口 未帆
 北九州魚町地区におけるリノベーションまちづくりによる地域再生—北九州魚町の事例— 西原ひかり

住民主体の公共空間整備とその後について—横浜市左近山団地を事例に— 伊藤 沙絵
 フェミニズムとファッション～女性の装いから見る様々な主張と葛藤～ 小坂 真穂
 立教大学野球部の寮生活—コミュニティとアイデンティティー— 佐藤 雄太
 労働力不足を救う外国人人材の獲得—飲食業界に着目して— 工藤みなみ
 “複雑性の回復” —予期しない個別的事柄、あるいは「人間に関する理論」の一翼— 田岡 朋弥
 女性達はなぜ美術館へ行くのか—その社会的考察— 佐藤 果歩
 日本におけるコンパクトシティの可能性と展望 森末 美結
 自動運転技術に対する社会的受容性と可能性 吉井 祐貴
 性犯罪裁判における被害者への帰責性のジェンダー分析 伊東 茜
 空き家のリノベーションが生む新たなコミュニティ 大谷 奈々
 動物介在介入～アニマル・セラピーが我々に与える効果～ 高安 雛乃
 若者の「飲み」の変容について～「飲み」文化はどう変わっているのか～ 渡邊 大輔
 被災地の復興と地域コミュニティの再興—宮城県女川町を事例に— 高橋 澄香
 離島における新たな振興策とその持続可能性に関する研究—愛知県佐久島を事例に— 浅野 有亮
 「価値」を追い求め続けた自己—ハイパー・メリトクラシー社会におけるアイデンティティの揺らぎ 齋藤 旭
 男性介護者から見る性差別 高橋 杏奈
 なぜ路上パフォーマンスは存続しているのか 取り締まり厳格化の中での路上パフォーマンスの意義 三枝 瞳
 家庭・社会環境が精神的自立に及ぼす影響について—自立に関する意識調査を通じた分析— 荻野 夏帆
 ボーイズラブとやおい、腐女子文化 小平 二葉

現代日本における私費外国人留学生の実態についての考察 ショウ カツ
 SNS美容垢の使い方、影響力～何故美容垢はここまでの影響力を持ったのか～ 半田 千智
 表現の規則とその過程への考察 加藤 彩花
 再開発問題と共生の構想について～理想のまちづくりとは～ 小淵秀之輔
 男性のワークライフバランス実現は可能か～サラリーマンの働き方による「仕事」と「家族生活」に着目して～ 佐藤 誠司
 「清く正しく美しく」では、世の中動かない？—社会を脱構築する勢力とは— 宮崎紗矢香
 組織におけるリーダーのあり方：体育会部主将のリーダーシップに関する研究 柳下 岳
 共働き家庭における子育て課題と支援のあり方—学童保育の取り組みに着目して— 奥原 美緒
 働き方改革推進における日本の改善余地～ドイツとの比較から～ 西原健太郎
 Edited Identity—SNSにおけるアイデンティティの加工編集と自己呈示— 服部 莉奈
 「ボランティア」を語る—わかりにくさを解き明かす— 織田 菜月
 居住地域満足度の規定要因 金子 翠
 都心部における空き家・空き店舗の有効な活用方法に関する研究 鈴木 智葉
 留学生アルバイトの職務満足度と日本語コミュニケーション オムキョンロク
 地方企業における人材獲得課題～新潟県のUターン就職の事例から～ 長澤 拓夢
 文系大学生の大学時代のキャリア意識や経験が就業後の能力に与える影響 古谷 亮太
 女子大学が持つ機能の変遷とその社会的背景 高橋 直美
 現代社会に起こる「思考停止」—個人化された人生のなかで、私たちはいかに自らの人生と社会を捉えることができるか— 栗城日菜子
 社会構造における離婚への肯定感について 土屋茉美佳
 健康的な食生活の規定要因 亀井 正眸

女性の貧困にミソジニーが与える影響について 奥原まりあ
 すべての人がワークライフバランスを実現するために—現状と解決策— 河角 真由
 池袋におけるマイナスイメージの形成過程と将来像の模索 武居駿之介
 日本における賃金格差—賃金格差規定因の男女比較分析— 中澤 廉
 住宅の個人史—バブル期の住宅観と選択 松平 圭祐
 母子世帯の地方移住の効果と課題—島根県浜田市を事例として— 田口 成美
 麻雀の社会的イメージとその変容 永峰 順平
 なぜ彼女たちは「野球観戦」を選んだのか—「野球女子」を女子マネージャーとの比較から考える— 津出 俊平
 震災復興とスポーツの関係性 工藤 竜真
 ひとり親をもつ子どもの経験—インタビューを通して— 鈴木 爽
 港北ニュータウンで見る郊外ニュータウンの持続可能性に関する研究 中島 晶
 女子向けアニメと社会の変化 「美少女戦士セーラームーン」を通じて考える女性像・性別観の変化 小島 七海
 ファッションは「男・女」という概念を乗り越えることができるのか～ジェンダーレス男子がもたらす1つの気づき～ 山中 淳嗣
 まちづくりにおけるみどりと地域活性に関する研究—江東区の取り組みを事例に— 七尾ひかる
 グリーン・ツーリズムにおける地域の主体性とは何か—牧野区における地域主体の観光開発を事例に— 青谷 恵
 ヴィジュアル系と男性像の移り変わりに関する研究 長谷川健太
 日本社会に暮らす難民と就労—ユニクロで働く難民の素顔に迫る— 青木 優香
 なぜフェミニズムは終わらないのか—これまでのフェミニズムの成果と失敗の検討から— 城後茉奈美
 Iターン者が離島に向かう理由—伊豆諸島・神津島及び新島を例に— 佐藤 菜月

「沖縄人」意識から考える沖縄アイデンティティー—
 沖縄出身者へのインタビュー調査より— 京谷 洋希
 泉パークタウン開発から考察する住みやすく住み続け
 られる街とは—デベロッパーの本業の意味を考える—
 宮 拓由
 家族観柔軟性の規定要因 黒崎ゆかり
 地下鉄8号線延伸計画の現状と今後の展望に関する研
 究 小川 貴大
 ロケツーリズムの現状と今後の可能性に関する研究
 佐々木里香
 集団討論における「論争」のエスノメソドロジー
 大久保将馬
 ファンコミュニティと地域活性化の関係性
 友近 正樹
 私にとっての東日本大震災—なぜ「伝えたい」と思う
 のか— 鮎澤 雅矢
 防災まちづくりにおける自主組織の役割 浅倉 菜月
 日本橋川の首都高速道路地下化に伴う都市再生につい
 て 村本 貴一
 障害を持つ子どもをケアする母子家庭を取り巻く社会
 環境—母親へのインタビューを通じた支援の検討—
 古川 愛
 地方移住の促進・定住のために 今井 虹歩
 愛知県長久手市の「日本一若い」街づくりにおける市
 民参加に関する研究 古屋 理子
 郊外性と都心性から見る池袋の「雑多さ」
 大高 京子
 都市部に置けるコミュニティカフェの「居場所」とし
 ての地域づくりの可能性—港南台タウンカフェを事例
 に— 湯山 広樹
 ドーピングの社会学—残された課題と議論の発展可能
 性— 堀田 文郎
 外国人人材導入に関する社会学的考察—非正規滞在者
 問題から考える外国人政策見直しの必要性—
 堀尾夏太郎
 現代における性別役割分業意識の特徴とその影響
 後藤 玲子
 農村地域の活性化のために—徳島県上勝町を事例に—
 住野遼太郎

現代の労働現場における問題—過労死が起こる原因—
 大塚 翔吾
 介護業界における中核的人材の確保—新規卒卒者の採
 用と育成から— 深井 吾朗
 地域密着型スポーツチームにおける観客動員と地域活
 性化 渋谷 映都
 これからの大学社会貢献のあるべき姿とは何か
 北山 希成
 不公平感再考—機会不平等認知からみた不公平感の要
 因— 伊藤 元彦
 他者との共存—関係性の礎とその可能性—
 池田沙侑美
 働くとは何か—ワークライフバランスと両親の人生観
 を考察し見えた新たな自己— 平林 真

現代文化学科卒業論文題目

韓国の新聞メディアにおけるジェンダー表象
 高 潤鎬
 まぶたにみる現代日本女性の美意識—「二重まぶたへ
 の憧れ」形成の背景— 安藤 由喜
 年代別からみる—なぜ人々はラグジュアリーブラン
 ドを購入するのか 上山 隼人
 アイドルとしての「私」における相互行為の検討
 栗原 吾郎
 南欧移民からみた移住先国としてのオーストラリアと
 日本—マケドニア移民の事例から— 木村 貴大
 川越における創られた伝統と文化財保存の歴史
 田中 佑樹
 なぜ多くの大学生は就職するのか 高橋 建登
 文化創造都市とその影—豊島区の文化創造都市の取り
 組みを事例に— 金子 裕美
 日本における留学生問題—留学生のインターンシップ
 における進路選択に関する研究— 川本 宗彦
 日本におけるアイヌの多様性—先住民の歴史を知り、
 日本の未来を考える— 河地佑実子
 SDGs時代における日本のフェアトレードの展望—
 フェアトレード先進国イギリスとの比較から—
 手塚真梨子

都内のバーから見る「第三の形」のサードプレイス
天田奈緒美

在留ベトナム人増加の背景～日本社会とベトナム社会
の分析から～ 中村 健人

日本イメージを作るのは誰か—観光立国ニッポンを
目指して— 河西 桃子

同性婚—日本におけるダイバーシティ— 池野 梓

アフリカ難民からみた、日本の多文化共生—コンゴ民
主共和国の難民を事例として— 田中 瑶花

教育社会学における男子問題の見えにくさ
竹内 涼楓

留学生の動向とアルバイトの実態・問題—ベトナム人
留学生を事例として— 川田 琢己

ホームレスの現状と支援を通じたあるべき社会とは何
か 津川 正道

テレビドラマが可能にする多様な価値観の浸透—近年
描かれてきた事実婚・契約婚夫婦から— 庄司 有希

Iターン者の定住を阻む価値観の相違に関する考察—
島根県邑南町と浜田市を事例に— 中西 真理

ゲームのオフラインコミュニティの場が果たす役割と
は—e-sports SQUARE AKIHABARAを事例に—
石川 佳音

日本の地域社会における多文化共生のあり方—なぜ、
北海道ニセコ町は多文化共生によって地域発展に成功
したのか— 岩本 里奈

21世紀を生きる若者が旅をする意義と理由—世界—
一周経験者とグローバル人材の関係— 齊藤 真佑

移住者と地域の関りを考える—和歌山県那智勝浦町色
川村を事例に— 竹内 梨乃

若者は保守化しているかジェンダーの視点から
伊藤 舞乃

緑と太陽と潮風のまち・藤沢の文化活動—市民文化は
どうあるべきか— 林 理咲子

宝塚歌劇が魅せるジェンダー 伊藤 日奈

1980年代から1990年代のテクノシーンの変化 電気
グルーヴ、YMO、「渋谷系」を比較して 井上 拓海

在留ムスリム家族から考える今後の外国人受け入れ政
策の在り方 吉田 紗穂

日本人の掃除観 神田 和佳

ディズニープリンセスに見るジェンダー表現と女性表
象 田村理沙子

埼玉県秩父市におけるコンテンツツーリズムの地域交
流における検証と仮説 渡部 敦也

大分県の地方活性化～別府温泉郷と由布院温泉郷を事
例に～ 林 知徳

サブカルチャーと地域活性化コンテンツツーリズムを
ブームで終わらせないためには 和久井大輔

住民自身による買い物支援から広がる地域のネット
ワーク—NPO法人くらし協同館なかよしを事例に—
堀川さゆみ

現代消費者と体験型書店の情緒的価値—さとり世代と
コト消費、これからの書店— 前田 裕美

池袋の在日中国人と日本人住民の関係 増澤佳那子

パフォーマンスをととしたコミュニティの形成
生田目 俊

アニメツーリズムによる住民の愛着形成—アリーの
〈観光のまなざし〉からみた、沼津市の事例をもとに
— 藤原 慎平

中山間地域振興における道の駅の新たな役割—道の駅
「今井恵みの里」を事例に— 櫻井 智花

民泊が引き起こすインターフェイス—人々の新たな交
流が生み出すものとは— 小野 結子

「複業」という働き方 複業をしている人はどのような
労働観をもっているか 林田 海里

子ども食堂における学生スタッフの役割に関する研究
—地域主体の子ども食堂と学生主体の子ども食堂の比
較を中心に— 瀬水 菜々

現代日本における単身女性のライフスタイル
松元 望美

コンテンツツーリズムの限界と活用可能性
小山 敦也

宝塚歌劇へのコミットメントにおける社会的・組織的
メカニズム 上田 早織

在日クルド人—難民になれない難民の日常
加藤 太一

平成仮面ライダーシリーズの変遷から見る「子ども」
と「大人」の関係性の変化 渡部雄一郎

YouTube時代の笑い 人々がメディアに求めるもの
三輪 茉夏
「さとり世代」と呼ばれる現役若者世代と自動車について
柳澤 有輝
ゲーム音楽におけるクラシック的消費の現状と将来
石渡みのり
日本型環境教育の課題と展望～施設の運営に着目して～
本多 雪音
バーチャル・コミュニティはコミュニティと言えるのか
山田 佳奈
デパ地下での消費から見る現代～デパ地下は百貨店を救うことができるのか～
松本 実紗
いま人は街の写真屋に何を求めるか～自由が丘の写真屋「ポパイカメラ」を事例に～
池田 直哉
就職活動と偽りの自己～内定獲得への過程をめぐって～
芹澤 耶々
産業の振興による地域活性のモデル～福井県から考える～
森本 能光
スポーツの文明化、現代におけるスポーツ
鈴木 宏季
子どもの育ちに必要なものは何か～自然体験活動を主軸にした幼児教育を事例に～
多田 彩永
武蔵小杉のまちづくりは健全か～超高層マンションによって新旧住民が混在するまち～
市村 翼
アメリカ地域社会における日本人コミュニティ～カリフォルニア州とオハイオ州の比較研究～
小紙 有哉
「アライ」は当事者の支援者になり得るのか～セクシュアルマイノリティアライの現状と可能性～
吉田 彩乃
外国にルーツを持つ子どもたちの教育について
天野 萌野
インナーシティ池袋再考
菊池 知行
日本企業で働く外国籍労働者が抱える問題点～現状と今後の展望～
上原なつみ
みどり豊かな街小田原へ～都市緑化の現状と課題～
米山 功一
イタリアの国民性とは～陽気なイタリア人のイメージの由来とは～
中川智香子

フィリピンにおける貧困構造の原因と現状
吉田 雄亮
喫煙に対するイメージの変遷～昭和から令和における広告と新聞記事をもとに～
平櫛 佑太
日本で暮らす外国にルーツを持つ子どもの教育問題
藤本 由奈
現代社会におけるアノニマスデザインの立ち位置
岩崎 史也
「新資本主義の時間条件」の中で私は、どう豊かに生きるか～物語を紡ぐ生き方から～
岡野 爽
保護猫活動をする人々は猫の幸せをどのように創るのか
竹之内優花
ヤミ市飲み屋街から見る居酒屋の役割の考察～サードプレイスの解釈～
品田 研
テーマ型まちづくりと人口増加関係～調布市を事例に～
尾崎 圭登
写真と人々の関わり方について 家族アルバムを中心に
多田 優香
日本におけるハロウィーンと仮装
吉川 海里
ロボット・AIとのコミュニケーションにおける心理的側面～今後のAI・ロボット社会を考える～
細野 凌央
演劇と廃校活用～「たちかわ創造舎」を事例に～
関口さくら
古着の変遷～人々の「古着」に対する意識の変化～
田口 雄基
イルカと日本人の関係を問い直す～追い込み漁の事例から～
古茂田 香
日本におけるペットビジネスの光と影
松尾さくら
現代社会における持続可能なグリーン・ツーリズムの在り方とは～農協観光の取り組み方からみる実証的考察～
高橋 美月
インスタントラーメンと食生活～消費方法からみる現代人の食意識～
小此木美緒
孤食の問題化と子ども食堂の役割
黒田真莉菜
環境教育の現場としての干潟で行われるイベントの実態と展望～谷津干潟と三番瀬を事例に～
竹内 眞子
海洋プラスチック問題と循環経済～日本とEUの認識の差～
吉田 稜

矢沢あい作品を通してみる女性の自己実現

梅田 希美

ボランティアの心性—利己的な動機による有償ボランティアは批判されるべきか—

木村なつき

なぜ私たちは化粧をするのか

出田紗也子

現代の自治体アンテナショップが首都圏における地域振興の拠点として果たす役割

小倉 亮

沖縄の地元残留やUターンの決定に影響を与える要因残る理由は本当に経済的理由だけなのか。

當銘 桐佳

旅行会社はアニメ聖地とどう関わるべきか

江端 聡

白神山地とエコツーリズム—青森県・西目屋村の事例を通じて—

倉光 瞭

若者の留学志向について—留学経験と留学興味に着目した大学生調査の計量分析—

谷内 美紅

大学生の就職活動における「やりたいこと」の必要性—インタビュー調査から—

松澤 夏海

ファストファッションのこれから—持続可能な社会に向けたファッション産業の取り組みについて—

松沢 光里

Jリーグとクラブのホームタウン活動による地域活性化—川崎フロンターレの活動を事例として—

野田 夏希

江ノ島電鉄鎌倉駅への沿線住民優先入場の社会実験における公共交通機関が地域に及ぼす影響について

永田 翼

SNSデータからみる「家事代行サービス」の認知と普及

松本 光世

食品ロスの削減に向けたフードシェアリングの可能性

花田 早希

食品ロスの現状と解決に向けて

仙石 優衣

グローバル化時代における若者の移住と生活—新宿区に住む外国人が日本に求めるもの—

眞鍋 伶菜

現代日本社会において死ぬこと、弔われること—日常における死の再接近と「墓地」としてのインターネット—

前田 春菜

三世同居の光と影—子育て支援と家族依存による福祉の実態—

柴田 麻友

大規模化しない祭りが持つ特性—阿佐谷七夕まつりを例に—

関谷 峻

ネパール人1.5世の進路選択に及ぼす「重要な他者」の役割に関する社会学的研究

渋谷 真那

都市の高層化と役割・機能の変化—東京3地区を事例に—

西沢 大地

会いに行き続けることの意味—東日本大震災を機に出会った人たち—

富田 美月

止まらない第三次新韓流ブーム—日本の女性が魅了される理由—

吉田 留捺

都市とレガシー戦略—2020年大会に向けた都市開発から見る「レガシー」の限界—

佐野 珠美

なぜ化粧は変化しているのか—平成時代における化粧の変化要因—

西田 彩那

日本社会における外国人労働者を考える—技能実習生と留学生との共存を目指して—

野間 亮平

女性ファッション雑誌におけるハイヒールの機能と役割—フェミニズムの観点から—

須藤志央里

豊島区における外国人児童への教育支援

神谷 理沙

野生動物の保護をシンボルとした地域活性化—「サンバの里」市貝町を事例として—

畑福 浩希

サードプレイス概念の拡張—居酒屋空間においてサードプレイスの機能とは—

横枕 優輝

下町の形成とツーリズムの課題

山内 美桜

都市生活者と地元生活の両立

古市あきほ

K-POPファンの「遠征」行動

福井 彩加

なぜ少女たちはヴィジュアル系が好きであると言えなかったのか

川口 瑠菜

テレビ番組視聴のこれから—娯楽を楽しむ媒体としてのテレビについて考える—

岡田 桃

男性の家事育児参加を阻害する要因と参加がもたらすポジティブな側面

林 歌乃

2010年代におけるゲームセンターコミュニティの形成

末吉 秀丞

静岡県松崎町におけるユネスコ世界ジオパークの活用事例の実態と課題に対する提案

布井 佑紀

音楽フェスと地域活性化—音楽フェスは真に地域を活性化させることができるのか—

大野 愛佳

自由が丘におけるブランド形成の特徴とそれを維持するまちづくりの形態 福田 有紀
 ナショナルチームはどこまでアイデンティティ的理想になり得るのか—国を代表してスポーツすることの価値とは— 岡 誠人
 東京都における多文化共生—江東区を事例として—

佐藤 里奈
 デジタルネイティブ世代におけるメディアの選択的利用—メディアのこれからに対する考察— 小野 千夏
 テーマパークとしての新大久保コリアンタウン—韓国好きにとって新大久保コリアンタウンはどのような存在か— 吉田 芽依

メディア社会学科卒業論文題目

動物愛護に関するSNSの活用と評価について 小堀 竜太
 航空業界とマイレージプログラムの在り方 田島 拓
 日本のeスポーツは産業として成り立つか シムジョンホン
 SNS時代の映画宣伝を考える 田中 桜子
 SNSからみる「妊活」の実態—Instagramにおける「妊活」をする夫婦の抱える問題と支援のあり方— 長澤 愛理
 日本のEC化率向上とオンラインコミュニケーションの関係性—ソーシャルメディアの購買行動に与える影響— 靄島 里菜
 民泊市場の現状とこれから—データ分析から見る民泊市場— 平田 陽大
 地球を歩かない私たち—敗戦と繁栄が生んだ外国への無関心— 綿貫 朱夏
 日本とオランダのメディアシステム論—スロージャーナリズムの可能性— 羽根川真倫
 日本人女性の社会進出はなぜ一向に進まないのか—仕事、育児、家事の観点から— 永見 駿介
 日本における訪日外国人の医療体制—民泊施設側からみた課題と改善のための提案— ファン ウンニョン

日本における「する」スポーツとしてのラグビーの困難性 吉田 祐一
 「ハーフ」スポーツ選手の表象 岩片 優樹
 プロフェッショナルスポーツにおけるファンエンゲージメントの向上—Bリーグから見るマーケティングとメディアコミュニケーションの関係性— 宮崎 悠
 チーム労働におけるワークモチベーション

村田 絹恵
 「メンヘラ女子」はSNSの発展によって生まれたのか 青島 奈穂
 日本における介護職員の人手不足問題はどうか—超高齢社会の到来に向けて—

塚本 順帆
 男性アイドルと結婚 年代別に見るアイドルの結婚とその影響についての比較考察 木村 優希
 名前事典のジェンダー観にかんする研究 西田 昂平
 Instagramに見る女子会の日常化と非日常化

宮田 美月
 リヴァプールは遠すぎて—音楽雑誌からみる日本における「洋楽離れ」のメカニズム— 島田 真衣
 DeNAの「We19事件」から見る、今後なされるべきウェブメディアの進展 椿 竜行
 健康食品についての研究—保健機能食品の拡大から— 林 祐希
 女性アイドルオタクと現代のメディアの関係性—ハロー！プロジェクトを例に— 後藤有希乃
 Twitterからみる物流危機 澤田 巧
 日本のテレビドラマにおける多様化する女性像

中井 亜衣
 介護分野における外国人材活用 辻 茉莉子
 有料動画配信サービスのヒットとデジタルネイティブ世代の関係性—なぜ有料動画配信サービスは利用者が増加しているか— 木内亜里紗
 メディアが作るヒーローたち—甲子園球児は何を思うのか— 今崎 夏海
 インターネット空間は世論を生み出す土壌と成りうるか 神蘭 睦也

日本人は現状のK-POPアイドルをどう捉えているのか～防弾少年団のSNSデータから読み取れる若者の韓国観～ 高次加奈子

バレエ学習者の保護者の社会学的研究—学習動機付けと継続性— 深澤 萌瑛

衣服の外見的メッセージと服装規定の実情 後藤みつき

パラリンピック・パラスポーツにおける企業と観客(世間)の関心の温度差—報道・現場・SNSから見る— 池田真由香

LGBTドラマ「おっさんずラブ」の分析 若林 和城

ネット炎上の現在地とこれからのを考える—オンラインコミュニティの変遷と炎上事例から— 里方夏子

東京六大学野球から見る大学スポーツの活性化とソーシャル・メディアの関係について 遠藤 那菜

女性アイドルグループにおける卒業制度の役割 一生の儀礼としての卒業と日常の儀礼としての卒業の二極化について 杉浦 早紀

平成の民放ドラマの変遷～SNSと経済の変化から読み解く～ 白川 静紅

サブスク型音楽配信は、ユーザーの聴く音楽と消費のしかたに変化を及ぼしたのか 渡会 真由

正しい情報を選択するために～蔓延するダイエット方法から考える～ 寺崎 郁哉

今後の通年採用時代におけるキャリアセンターを考える～立教大学を事例に～ 小林 輝貴

女性専用車両導入に至った日本の痴漢イメージの調査 三須田圭人

アニメの聖地巡礼と地域活性化について—アニメの聖地巡礼は持続的な地域活性化に貢献できるのか— 大久保有貴

コミュニケーションから見るゲームプレイ動画の特異性—コンテンツ財における代替性と補完性より— 竹内 椋子

メディア表象される『民意』にかんする分析 塚田 康祐

Twitterから覗くキャッシュレス化社会—現金大国におけるQR決済— 小山 亜美

お笑いテレビ～炎上からみるテレビの変化～ 栗本 一輝

SNSから見る現代の結婚式 小川 美紅

クラシック音楽における音楽配信サービスの影響 デジタル・コンサートホールの批判的考察から 小菅真美歌

アニメ「ハイキュー!!」からみる「男らしさ」の変容 福田 京介

音楽を嗜む若者たち 松尾 春輝

SNSとアイドル文化—アイドルファンのコミュニティ形成— 西村麻由美

映画から考える日本人の葬儀と死生観の変化 田中 玲也

世論とスキャンダラスキャンダル成立とパターン— 小西 輝

イギリスにおける日本カルチャー 大英博物館マンガ展に関する新聞レビュー記事の分析 小玉 明依

炎上する『愛国ソング』の考察とその向き合い方について～『HINOMARU』『ガイコクジンノトモダチ』『NIPPON』の例から～ 越永 智道

「日本礼賛番組」から読み解く現代日本の文化ナショナリズム—消費社会とツアリズムの関連— 庄司 莉奈

デジタルネイティブ世代の消費行動とソーシャルメディアの関係性 野口 菜々

承認欲求に関する知識社会学的研究 石黒 佳威

「きょう、ロマンスカーで。」から見る新たなポスター広告の在り方 安本 燎平

東日本大震災とラジオ～「情報メディア」「音楽メディア」「語りのメディア」としての考察～ 古賀 菜摘

Uber Eatsから見た新しい社会 前嶋 浩平

若者アイデンティティの形成過程変化 嶋林 雄基

「日本車」テレビCMの表象研究 正岡 歩

デジタルネイティブ世代の消費における情報行動—一口コミサイトとSNSの分析— 渡邊理紗子

中高生におけるネットいじめの実態と友人関係の変化 森田 友香

メディアとしての名前：若者の価値観と日本人の名付けについての一考察 西田 凌
 若い女性を中心に第3次韓流ブームが起こった理由—若者に人気のメディアに注目しながらブーム発端の要因を探る— 上村 愛実
 格闘技ブームに関する研究—格闘技ブームをもう一度— 寺岡 拓永
 タピオカのリカーシブな流行について—Twitterデータ分析を用いて— 工藤 将平
 SNS分析から見る働き方改革 舟木 佑甫
 なぜ紅白歌合戦は毎年平均30%以上の高視聴率を出しているのか。 前田 静奈
 日本における健康食品とメディアの在り方 松本 卓己
 セクシュアルマイノリティと多様性時代—現代日本に生きる人々はどう向き合うか— 高垣 るか
 ラグビー日本代表—外国出身選手の活躍とその影響— 酒井 慶太
 J-POPとK-POP—日本における男性アイドル文化の生産と消費—横断ファンダム— 矢崎 佑貴
 暇がこわい私たち—手帳を覗いてわかった若者たちの今— 菊地 紀行
 ネット炎上参加者の心理的特性—仮想的有能感に基づくネット上での攻撃性— 松久 陽介
 インスタグラムはファッション誌になれるのか—若者のファッションにおける情報収集方法の変化に伴う、ファッションに対する意識と憧れの対象の変化を考える— 小泉 里紗
 アニメ聖地巡礼と地域活性化—岐阜県飛騨地方を事例としたブログによるテキストマイニング— 川村 大朔
 「普通」という幻想に関するテレビドラマの研究—『腐女子、うっかりゲイに告る。』より— 孝井 理沙
 ヒーロー番組における敵の描写分析—平成仮面ライダー4作品を手掛かりに— 高橋 真人
 かかわりのなかで生きるために—ライフストーリー研究の実践から考える自己と他者— 田島 涼奈
 現代日本の「自己責任」言説—新聞記事テキストマイニングを通じた探索— 栗原ゆうみ

恋愛リアリティ番組研究—『テラスハウス』から読み解く現代の若者の価値観— 杉浦茉衣子
 英国における聖歌隊の観光資源としての価値—3つの聖歌隊と比較考察— 浅野 皓貴
 訪問看護師と高齢者をつなぐ—江東区を事例に— 梶川 波希
 ICTの進化から考えるコミュニティ形成の変容 遠藤 佳奈
 環境密着型音楽フェスによる地域振興の可能性 日比野晴霞
 テレビドラマとの比較から見る、男性の家庭参加の変容 秋元咲有美
 大学生のカードリテラシーを考える 片嶋奈々美
 ラ・ラ・ランドはなぜヒットしたか 矢野 祐未
 日用品のTVCMからみる現代日本の性役割と家族の表象 石居 希理
 同人音楽を媒介とする馴れ合いの意義 幸島 周平
 減災報道における地域コミュニティFMの役割 岡崎 美玖
 ウェディングアンセムの変化とその要因—宗教音楽から世俗音楽へ— 佐藤由樹奈
 SNSを始めとした情報社会が後押しするフェス人気 松寄 茜
 2016年大統領選期間中のSNSにみる政治的カリスマの研究 倉林 航平
 人はなぜ並ぶのか—人間の心理と日本の文化・教育との関連— 河原 実咲
 自動車CM広告の変遷から考える現代消費社会の特徴 笠井 成
 甲子園の魔物 高濱 一輝
 Instagramの「家計簿」投稿からみる現代日本人の暮らし 高田 理加
 「ブーム」の社会学—「毒親ブーム」が映し出すもの— 菅野 香奈
 女性のボディイメージとメディア—女性誌分析を通じて— 齋藤 詩織
 日本社会とアイドル「未成熟さ」—女性の「甘え」と男女間の権力関係— 高見 奈央

ひとり親の陥る見えざる貧困～生命保険からのアプローチ～ 藤田 長士
 テレビの現在～テレビの衰退によるお笑いの分極化～ 落合 健悟
 野球マンガに描かれる「作戦」にたいする研究 三平 敬太
 スーツの二極化現象を考える～自分に合った仕事着とは～ 野口 誠司
 同性愛のフィクションとリアル—現代漫画作品における同性愛の表象と現実の比較— 櫛山沙耶佳
 動画配信サービスの参入による映画視聴方法の変化—今後の映画視聴をめぐる展開予測— 中村 涼乃
 『サン・チャイルド』の撤去から考える芸術の公共性 武田 夏歩
 バラエティー番組の現状と理想—視聴者意見の分析を中心に— 久保田結衣
 関係構築概念の再構築を目指して—ざせつ。班での思い込みを捉え直した先に見えた初めて知る自己の姿— 宮下 葵
 ディズニー・プリンセスを実写映画化する意義について—フェミニズムを中心に— 竹内 彩夏
 SNS分析による育休の現状～Twitterから見る育休対象者の実態～ 萩津 尚輝
 日本におけるK-POPの流行現象 井上 紗耶
 特別支援学校高等部における体育教育～東京パラリンピックを契機とした教育改革～ 久保田美桜
 ファッションのネット消費 宗石 恵多
 ラジオの深夜放送におけるパーソナリティとリスナーの関係性 大橋 倫実
 オタクのセルフイメージの変化—オタクの自虐と自己愛— 宮中 彩花
 テニスと「人種」 安達 華子
 趣味におけるネットの選択的利用と主観的幸福度 大町優里花
 家紋の可能性～後世に残したい家のしるし～ 御園 大樹
 日本において自転車ロードレースの知名度が低いのはなぜか 渡部 由己

新たな活動場所としての廃校施設—東京区部での活用を事例にして 布施 夢佳
 Twitterの利用意義—他者を意識した利用目的から考える— 井出菜津子
 日韓関係における政治と文化の乖離 今井 七瀬
 ドラマ『GTO』から読み解く教育諸問題の変化に関する研究 平松 咲羅
 テレビドラマの最終話からみるこれからの女性の生き方～変わりゆく幸せ比率の割合と要素～ 石川みちる
 SNSと社会的マイノリティ「日本人ではない人」に寛容ではない「世間」 岡本茉莉絵
 LGBTドラマからみる日本社会のLGBT問題 井上 大雅
 男女平等社会における女性間格差にかんする研究—30代向け女性誌の分析から 中川 茉巳
 なりたかった職業の変化の過程と要因に関する研究 武藤 港郷
 女性歌手の一人称の変遷—「私」から「僕」へ— 渥美 里咲
 サウンドスケープとしての広告音楽 西川 華
 SNS分析からみる「ストロングゼロ」 潮田 雅斗
 K-POPが世界市場に広がった要因についての一考察 四釜 真優
 ニュータウンにおける住みよさとは一千葉ニュータウンを事例として— 今井 敦也
 性の多様性に対する意識の世代間格差にメディアが与える影響—大学生と親世代の比較による考察— 山梨真里子
 2021年以降のゲストハウスの展望～交流を充実させるためには～ 津田 大輝
 日本の母子家庭の貧困問題の原因—デンマークとの比較から— 田中 美穂
 女性とインターネット—料理アプリケーションやソーシャルメディアの使用を通じて日本人女性のあり方を考える— 長谷川理恵
 YouTuberはなぜ一般化したのか～今のYouTubeのあり方とは～ 藤関 実来
 ポスト専業主婦から見る専業主婦イメージ 田中 美帆

K-POPファンにおける“距離”の重要性—ないもの
ねだりの社会学的考察— 久富 杏樹
SNS分析からみる待機児童問題—Twitterからみる待
機児童の実態— 岸上ありさ
不寛容社会の実態調査～コミュニティが与える影響の
分析～ 小川 卓也

女性アイドルファンの消費とコミュニティについて—
インタビュー調査からの考察— 安藤 講
平成はどんな時代として振り返られるのか—天皇に関
する新聞社説から分析 酒巻 諒也